

まちづくり交付金の客観的評価基準の確認シート

都道府県名	市町村名	地区名
長野県	須坂市	須坂中央地区

I. 目標の妥当性

①都市再生基本方針との適合等	チェック欄
1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 (該当するものに○) ①. 中心市街地活性化 ②. 防災 ③. 少子高齢化 ④. 人口定着 ⑤. 観光・交流 ⑥. アメニティ ⑦. 交通利便性 ⑧. 都市活力 ⑨. 地域コミュニティ ⑩. その他	○ 1,2,5
2) 上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) ①. 市町村総合計画 ②. 都道府県長期計画 ③. 都市再生緊急整備地域 ④. 構造改革特別区域 ⑤. 地域再生計画 ⑥. 全国都市再生モデル調査 ⑦. 被災市街地 ⑧. 中心市街地活性化計画 ⑨. その他	○ 1,8
②地域の課題への対応	チェック欄
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標を設定している。	○
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置付けが高い。	○

II. 計画の効果・効率性

③目標と事業内容の整合性等	チェック欄
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5) 地域資源の活用やハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	チェック欄
1) 十分な事業効果が確認されている	○
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○

III. 計画の実現可能性

⑤地元の熱意	チェック欄
1) まちづくりに向けた機運がある。	○
2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑦円滑な事業執行の環境	チェック欄
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	○
3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

【記入要領】

- ・都市再生整備計画の記載内容が、確認シートの各項目に該当する場合は、チェック欄に○を記入する
- ・(該当するものに○)の項目は、都市再生整備計画の記載内容が該当する項目の番号を○で囲む。